法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ

運用ガイド

この度は、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」をご利用いただき誠にありがとうございます。
「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」は、ソリマチ株式会社の「会計王」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のインストール手順や操作手順について説明しています。

目次

1.対応製品 3

2.動作環境 4

3.インストール方法 5

1.「達人 Cube」からアップデートする場合 5
2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合 9

4.運用方法 11

1.「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合 11
2.「会計王」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合 12

5.操作方法 13

「法人税の達人（平成 21 年度以降用）from 会計王２０シリーズ」を使用する前に 13
1.「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合 15
2.「会計王」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合 20

6.連動対象項目 26

「会計王」から連動するデータ（連動元） 26
「法人税の達人」に連動するデータ（連動先） 27
貸借対照表 30
損益計算書 31
製造原価報告書 32
株主資本等変動計算書等 33
個別注記表 35
入力用帳票［六（一）・八（一）］ 36
別表十四（二） 37
別表十五 38

7.アンインストール方法 39

8.著作権・免責等に関する注意事項 40

1.対応製品

「法人税の達人（平成 21 年度以降用）from 会計王２０シリーズ」に対応するNTT データの対応製品及びソリマチの対応製品は以下のとおりです。

会社名	対応製品
株式会社NTTデータ	法人税の達人（令和02年度版）　Professional Edition
	法人税の達人（令和02年度版）　Standard Edition
ソリマチ株式会社	会計王２０
	会計王２０PRO
	会計王２０　介護事業所スタイル

注意

本書は、出版時点での最新プログラムの画像を使用しています。

2.動作環境

「法人税の達人（平成２１年度以降用）from 会計王２０シリーズ」に必要な動作環境は「１.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の［対応製品］と同様です。

注意

- 「法人税の達人（平成 21 年度版 以降）from 会計王２０シリーズ」のインストールやプログラムの起動を行うには、「１.対応製品」（P.3）に記載のソリマチ株式会社の［対応製品］をインストールしている必要があります。
- 「法人税の達人（平成 21 年度版 以降）from 会計王２０シリーズ」の起動中に、「会計王」の起動、及びアンインストールはできません。

3.インストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。

注意

インストール作業中に［ユーザーアカウント制御］画面が表示されることがあります。その場合は［はい］ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1.「達人Cube」からアップデートする場合

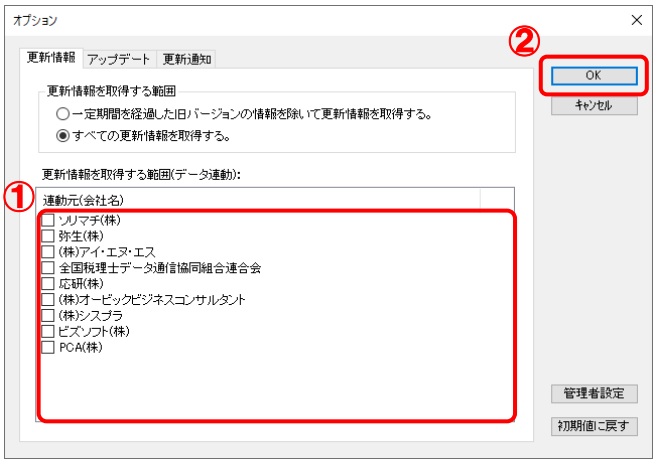
1. **「達人Cube」にログインし、［アップデート］をクリックします。**

［アップデート］画面が表示されます。

2. ユーティリティ［オプション］をクリックします。

［オプション］画面が表示されます。

3. ［更新情報］タブ－［更新情報を取得する範囲（データ連動）］において該当の［連動元（会社名）］をクリックしてチェックを付け（①）、［OK］ボタンをクリックします（②）。



［アップデート］画面に戻ります。

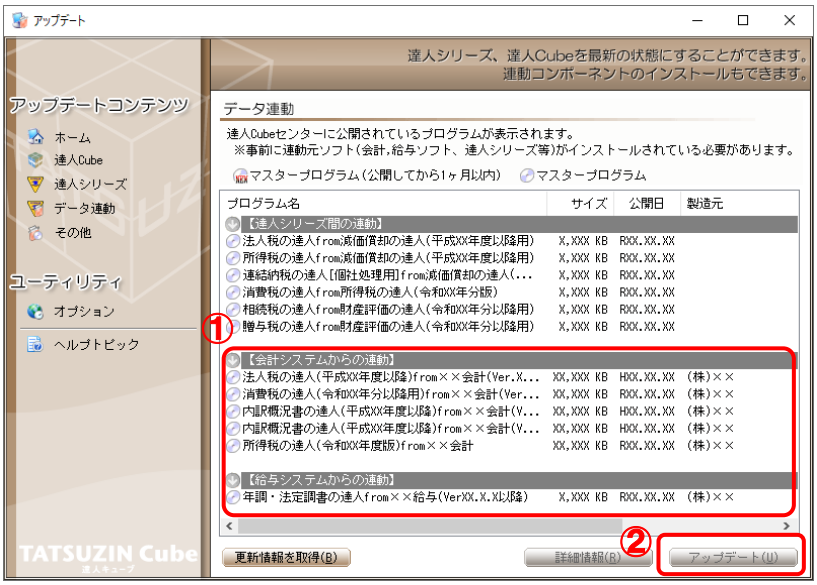
4. アップデートコンテンツ［データ連動］をクリックします。

［データ連動］画面が表示されます。

5. ［更新情報を取得］ボタンをクリックします。

連動コンポーネントが表示されます。

6. **該当の連動コンポーネントをクリックして選択し（①）、［アップデート］ボタンをクリックします（②）。**



［InstallShield Wizard］画面が表示されます。

7. **［次へ］ボタンをクリックします。**

［インストール先の設定］画面が表示されます。

8. **インストール先のフォルダを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。**

［設定内容の確認］画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は［変更］ボタンをクリックします。

9. **［インストール］ボタンをクリックします。**

インストールが開始されます。

10. **完了画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。**

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のインストールは完了です。

2.「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合

1. **「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ（https://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html）を開きます。**

2. **該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。**

該当の連動会計・給与ソフトメーカ一覧画面が表示されます。

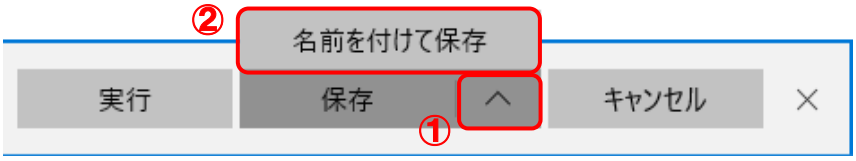
3. **該当の連動会計・給与ソフトメーカの[ダウンロード]をクリックします。**

該当の連動会計・給与ソフトメーカの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

4. **該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。**

画面の一番下に通知バーが表示されます。

5. **［保存］ボタンの右にある記号をクリックし（①）、表示されるメニュー［名前を付けて保存］をクリックします（②）。**



［名前を付けて保存］画面が表示されます。

6. **手順5でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。**

［InstallShield Wizard］画面が表示されます。

7. **［次へ］ボタンをクリックします。**

［インストール先の設定］画面が表示されます。

8. **インストール先のフォルダを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。**

［設定内容の確認］画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は［変更］ボタンをクリックします。

9. **［インストール］ボタンをクリックします。**

インストールが開始されます。

10. **完了画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。**

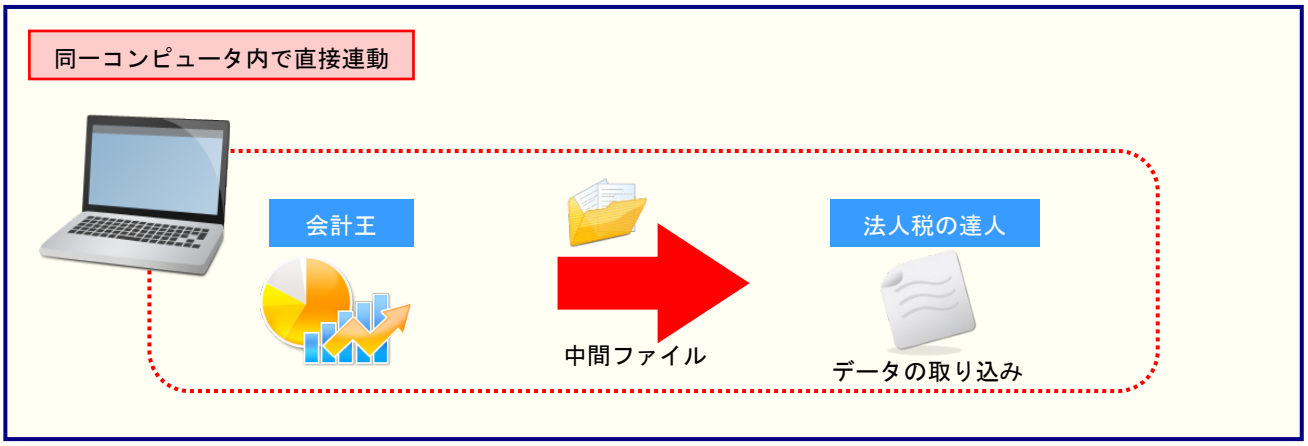
以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のインストールは完了です。

4.運用方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」は、「会計王」のデータから中間ファイルを作成します。
データ取り込みの操作方法は、「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしているかどうかで異なります。

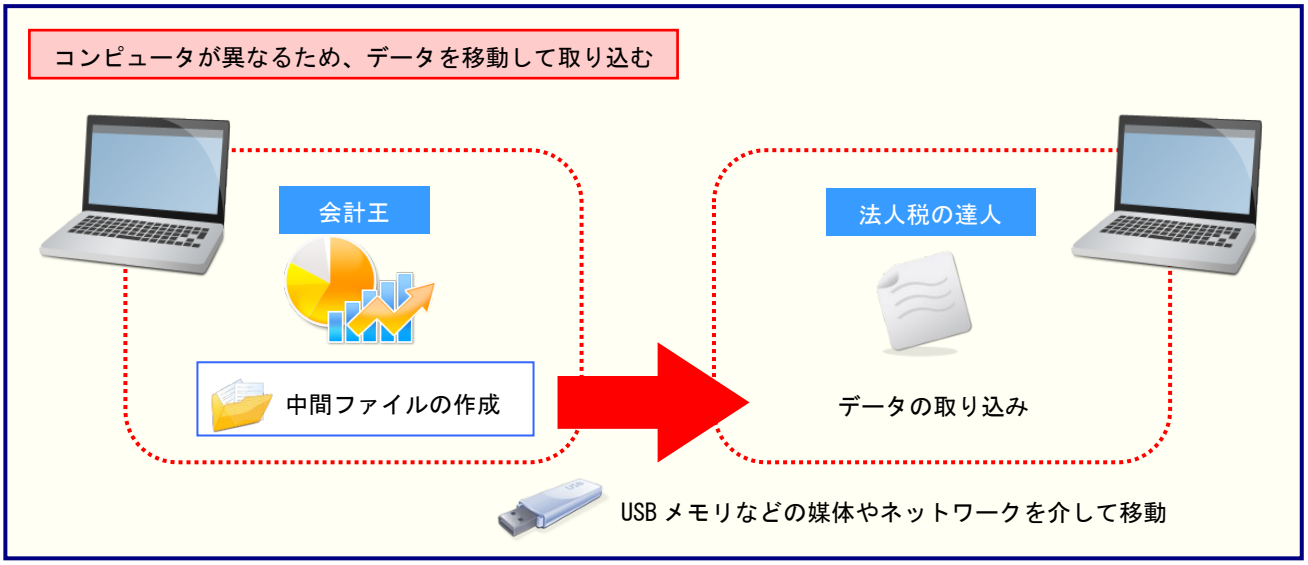
1.「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」で作成した中間ファイルを直接「法人税の達人」に取り込みます。



2.「会計王」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合

「会計王」をインストールしているコンピュータで中間ファイルを作成し、「法人税の達人」をインストールしているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「６.連動対象項目」（P.26）を必ずお読みください。
操作手順は、「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしているかどうかで異なります。

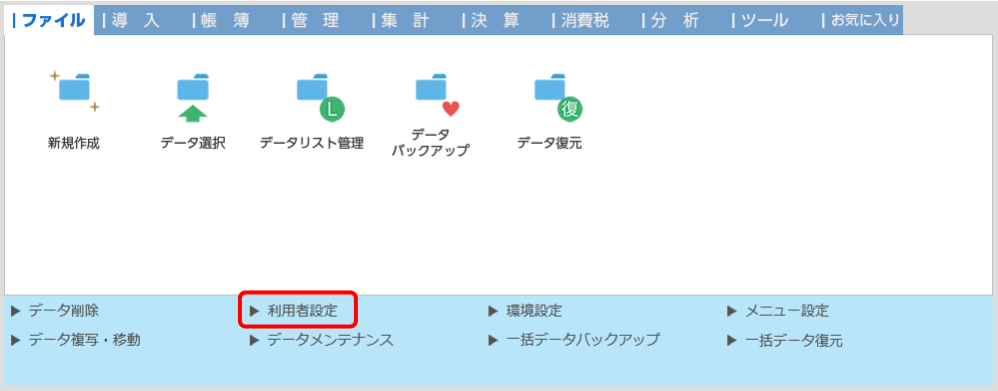
「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ」を使用する前に

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」を使用する前に以下の手順で、「会計王」に達人用のユーザーを登録してください。この手順は、「会計王」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかにかかわらず、共通の手順となります。

注意

達人用のユーザーを登録しないと「法人税の達人（平成 21 年度以降用）from 会計王２０シリーズ」を使用できません。

1. **「会計王」を起動し、メニュー［ファイル］－［利用者設定］をクリックします。**

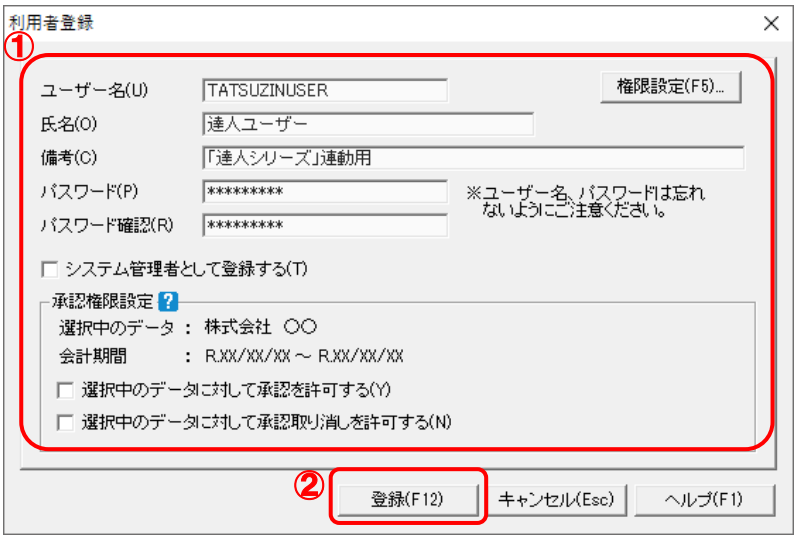


［利用者設定］画面が表示されます。

2. ［利用者登録］ボタンをクリックします。

［利用者登録］画面が表示されます。

3. 「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ」用のユーザー情報を入力し（①）、［登録］ボタンをクリックします（②）。



［利用者設定］画面に戻ります。

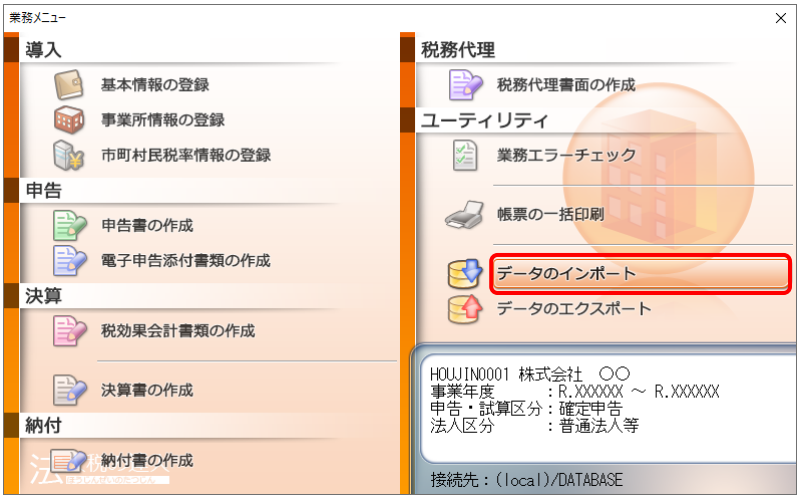
※ ユーザー名の先頭を“TATSUZIN”とすることで、達人用のユーザーとして認識されます。

※ ユーザー名以外の入力は任意となりますが、確認しやすい情報を入力しておくと便利です。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」を使用する前の準備は完了です。

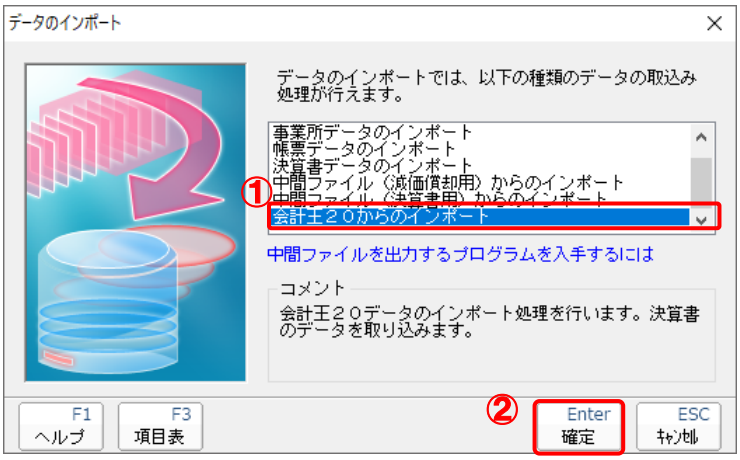
1.「会計王」と「法人税の達人」を同一コンピュータにインストールしている場合

1. **「法人税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー［データのインポート］をクリックします。**



［データのインポート］画面が表示されます。

2. **［会計王20からのインポート］をクリックして選択し（①）、［確定］ボタンをクリックします（②）。**



［会計王２０ － ログイン］画面が表示されます。

※「会計王２０PRO」を利用している場合は［会計王２０PROからのインポート］を、「会計王２０ 介護事業所スタイル」を利用している場合は［会計王２０ 介護事業所スタイルからのインポート］をクリックして選択し、［確定］ボタンをクリックします。

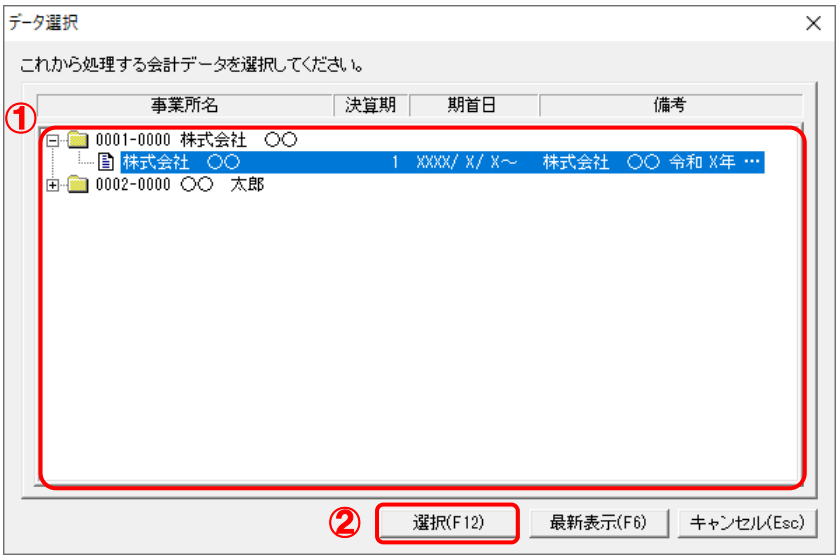
3. **「会計王」側で登録した［ユーザー名］及び［パスワード］を入力し（①）、［ログイン］ボタンをクリックします（②）。**

［データ選択］画面が表示されます。

※ ［ユーザー名］には既に“TATSUZIN”が設定されていますので、後に続く文字を入力します。

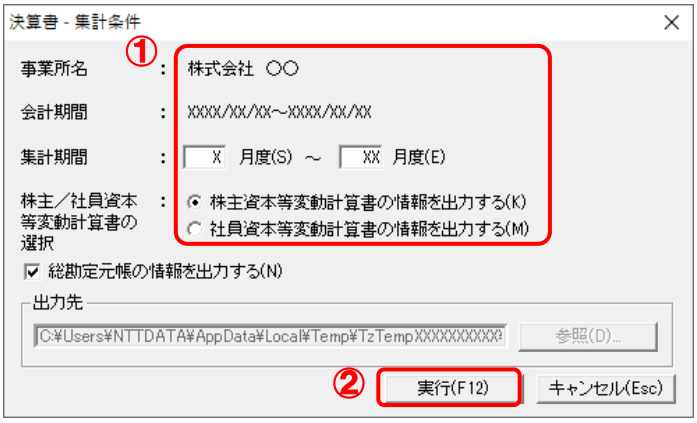
※ 次回以降、［ユーザー名］と［パスワード］を自動で入力するには、［ログイン情報を保存する］をクリックしてチェックを付けます。

4. **「法人税の達人」に取り込む「会計王」のデータをクリックして選択し（①）、［選択］ボタンをクリックします（②）。**



［決算書 － 集計条件］画面が表示されます。

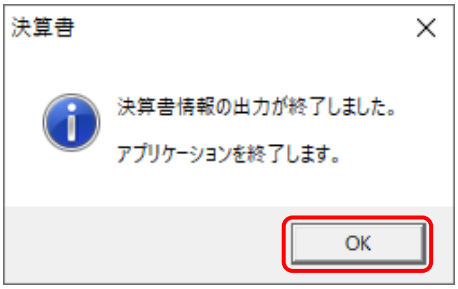
5. 集計条件を設定し（①）、［実行］ボタンをクリックします（②）。



終了画面が表示されます。

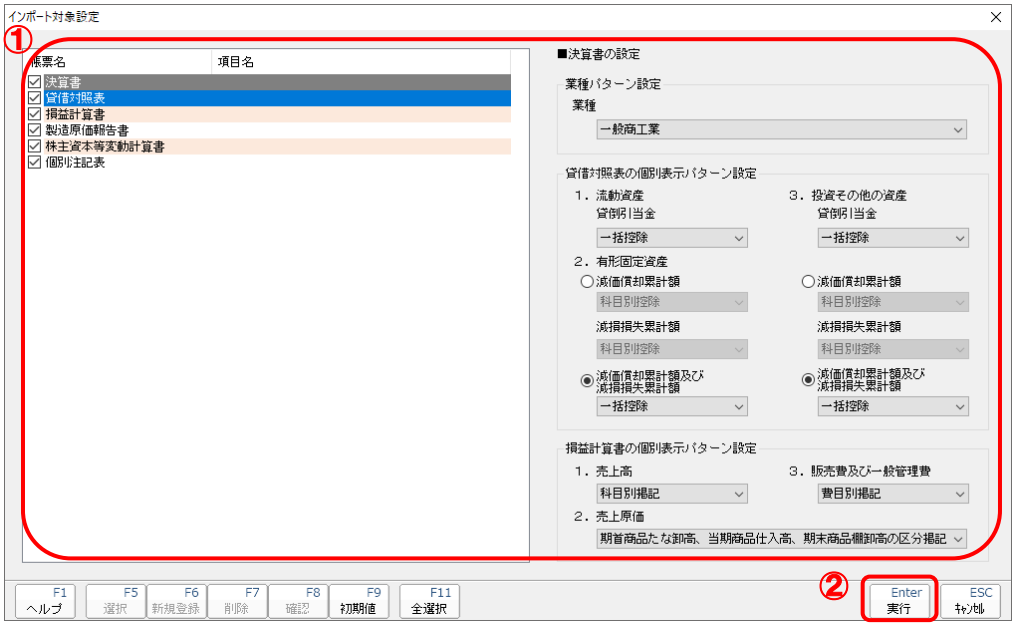
※「会計王」では「社員資本等変動計算書」の作成はできませんが、ラジオボタンの選択により「社員資本等変動計算書」としてインポート可能です。

6. ［OK］ボタンをクリックします。



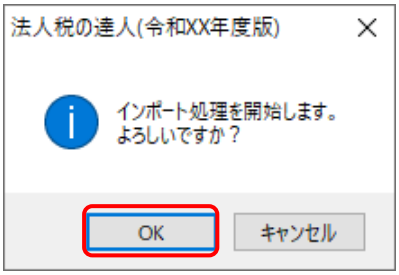
［インポート対象設定］画面が表示されます。

7. インポートの対象を設定し(①)、[実行]ボタンをクリックします(②)。



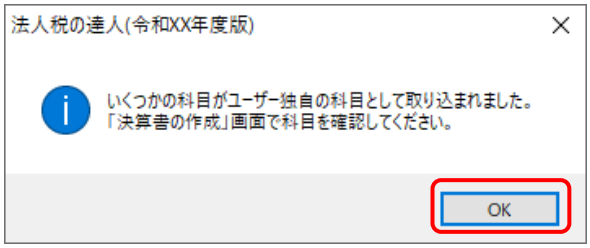
インポートの確認メッセージが表示されます。

8. [OK]ボタンをクリックします。



取込の確認メッセージが表示されます。

9. ［OK］ボタンをクリックします。



［業務メニュー］画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。

注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人　運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

2.「会計王」と「法人税の達人」を別のコンピュータにインストールしている場合

1. **Windowsのスタートメニュー［達人シリーズ］－［法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ］をクリックします。**

［会計王２０ － ログイン］画面が表示されます。

※ Windows 8.1の場合は、［アプリ］画面に表示されている［法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ］をクリックします。

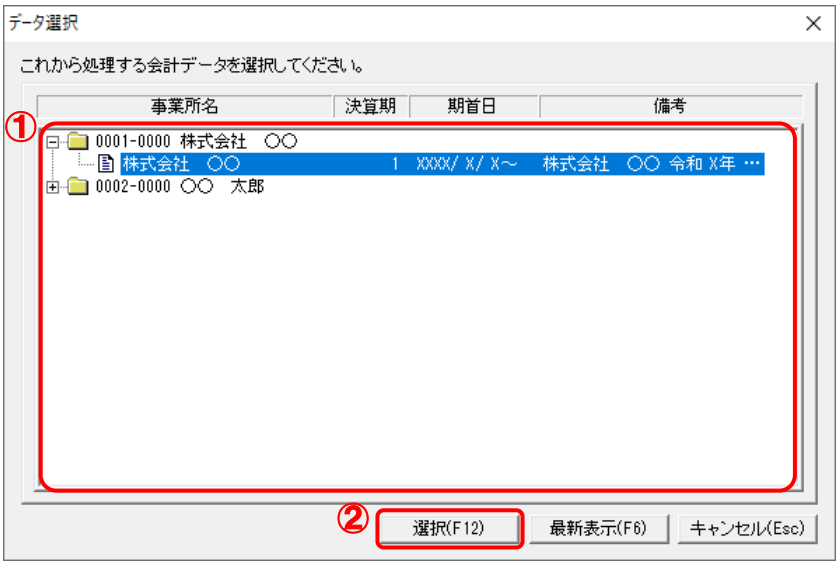
2. **「会計王」側で登録した［ユーザー名］及び［パスワード］を入力し（①）、［ログイン］ボタンをクリックします（②）。**

［データ選択］画面が表示されます。

※ ［ユーザー名］には既に“TATSUZIN”が設定されていますので、後に続く文字を入力します。

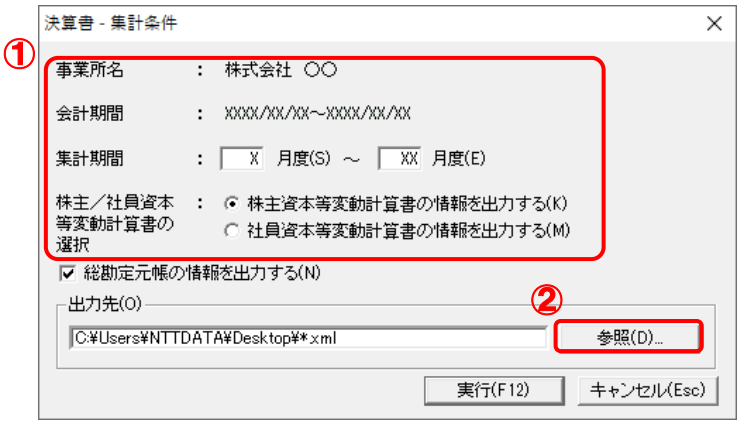
※ 次回以降、［ユーザー名］と［パスワード］を自動で入力するには、［ログイン情報を保存する］をクリックしてチェックを付けます。

3. 「法人税の達人」に取り込む「会計王」のデータをクリックして選択し（①）、［選択］ボタンをクリックします（②）。



［決算書 － 集計条件］画面が表示されます。

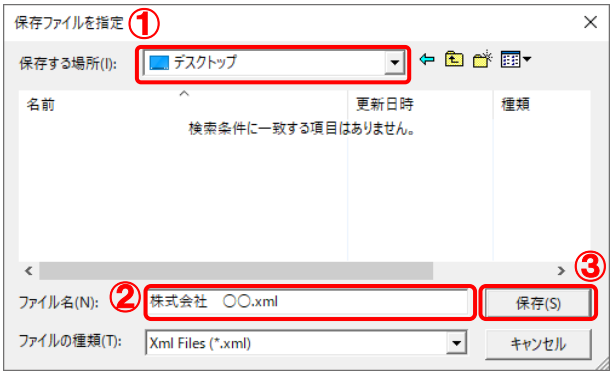
4. 集計条件を設定し（①）、［参照］ボタンをクリックします（②）。



［保存ファイルを指定］画面が表示されます。

※「会計王」では「社員資本等変動計算書」の作成はできませんが、ラジオボタンの選択により「社員資本等変動計算書」としてインポート可能です。

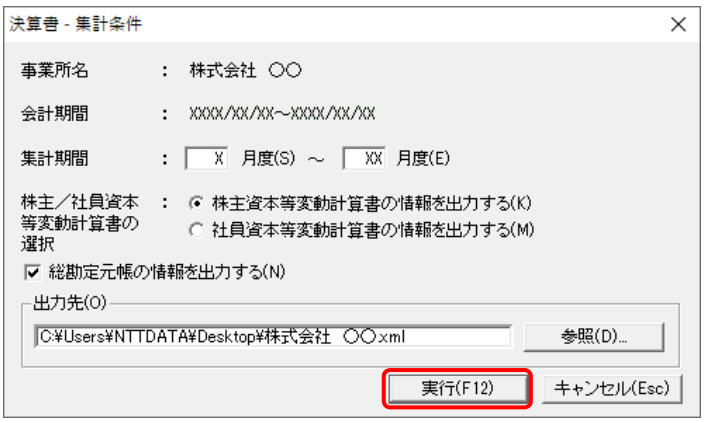
5. ［保存する場所］（①）と［ファイル名］を指定し（②）、［保存］ボタンをクリックします（③）。



［決算書 － 集計条件］画面に戻ります。

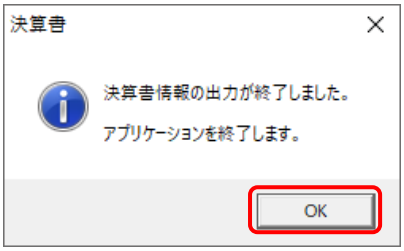
※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. ［実行］ボタンをクリックします。



終了画面が表示されます。

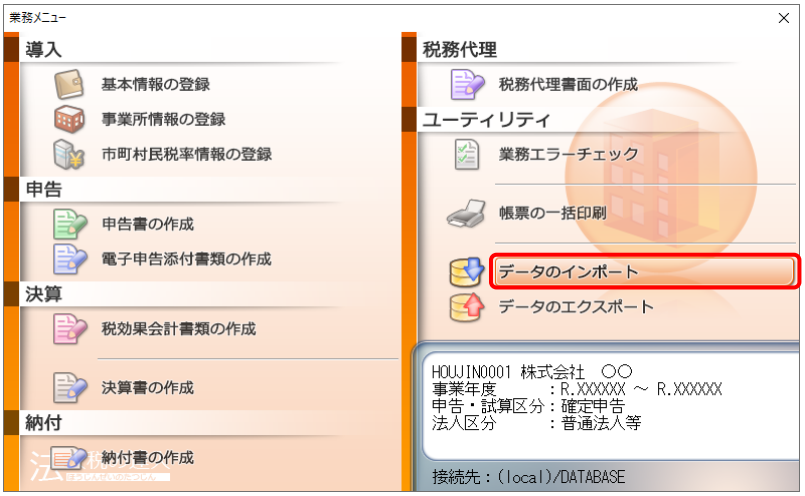
7. ［OK］ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

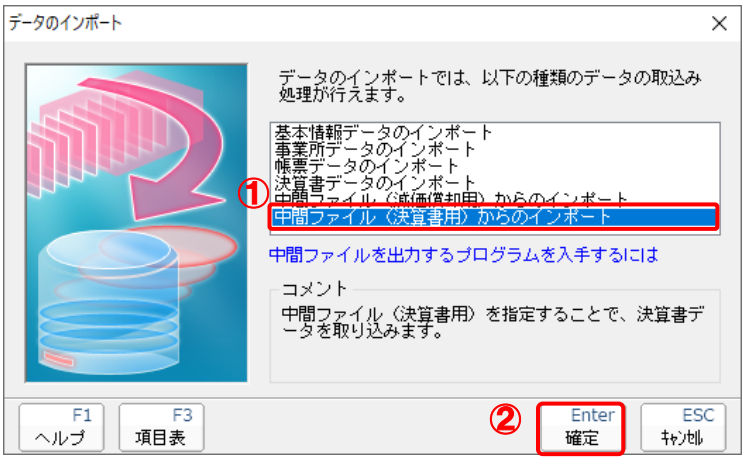
8. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」をインストールしているコンピュータに移動します。

9. 「法人税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー［データのインポート］をクリックします。



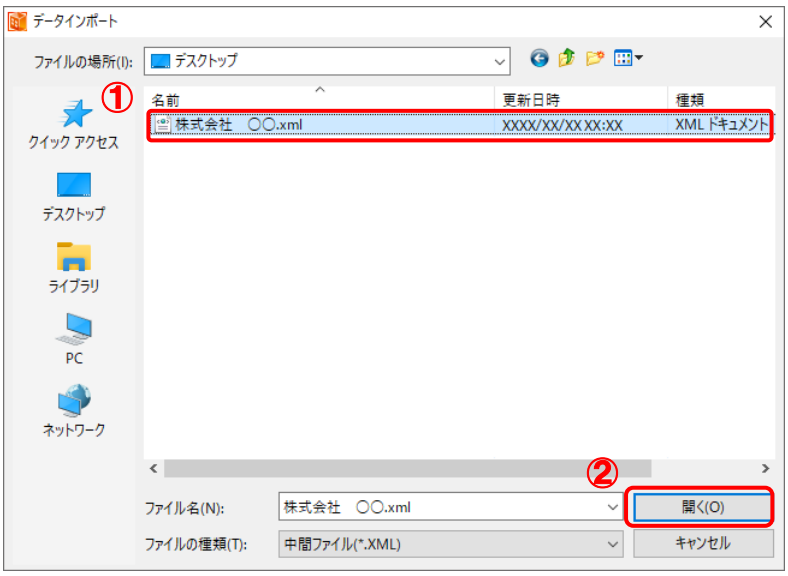
［データのインポート］画面が表示されます。

10. ［中間ファイル（決算書用）からのインポート］をクリックして選択し（①）、［確定］ボタンをクリックします（②）。



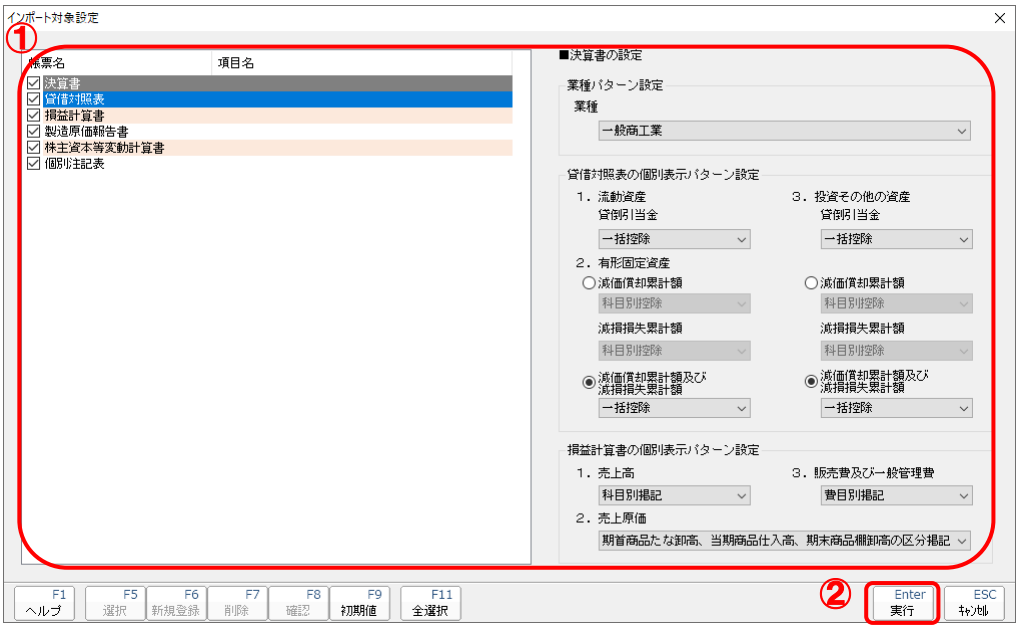
［データインポート］画面が表示されます。

11. 作成した中間ファイルをクリックして選択し（①）、［開く］ボタンをクリックします（②）。



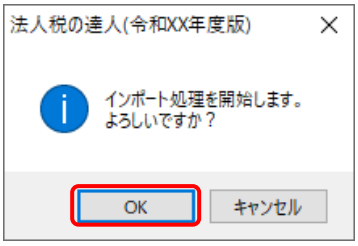
［インポート対象設定］画面が表示されます。

12. インポートの対象を設定し（①）、［実行］ボタンをクリックします（②）。



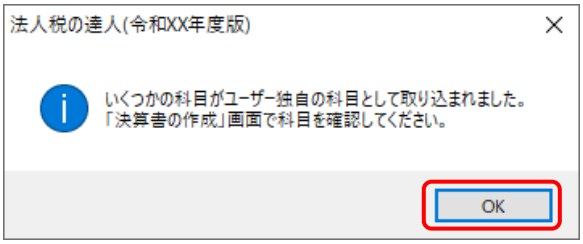
インポート確認メッセージが表示されます。

13. ［OK］ボタンをクリックします。



取込の確認メッセージが表示されます。

14. ［OK］ボタンをクリックします。



［業務メニュー］画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。

注意

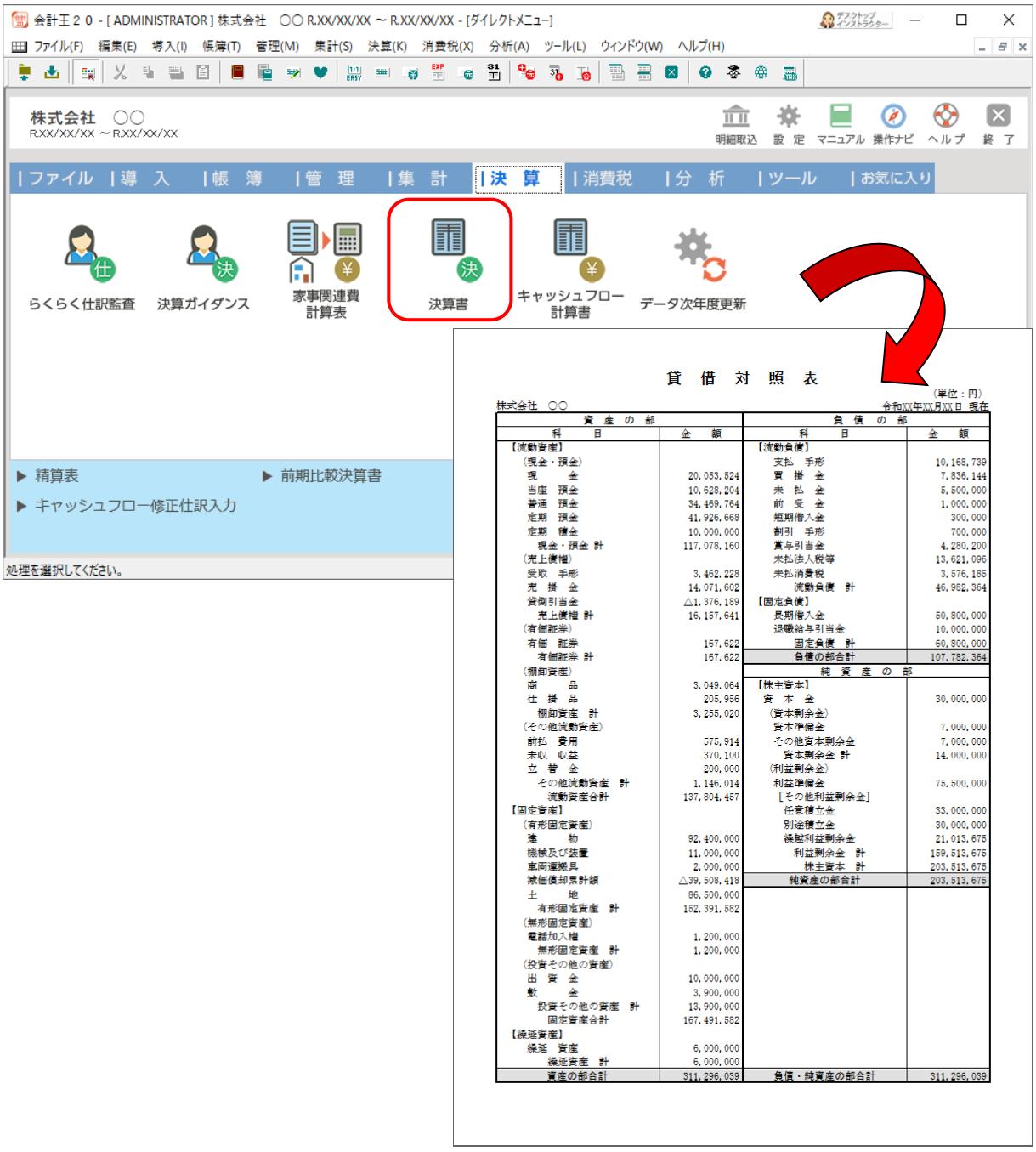
連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人　運用ガイド』－「付録」－「決算書を作成する」－「科目の取り込み設定を行う」をご確認ください。

6.連動対象項目

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」では、「会計王」の決算書よりデータを取り込みます。

「会計王」から連動するデータ（連動元）

「会計王」からはメニュー［決算］－［決算書］の決算書データが連動します。



「法人税の達人」に連動するデータ（連動先）

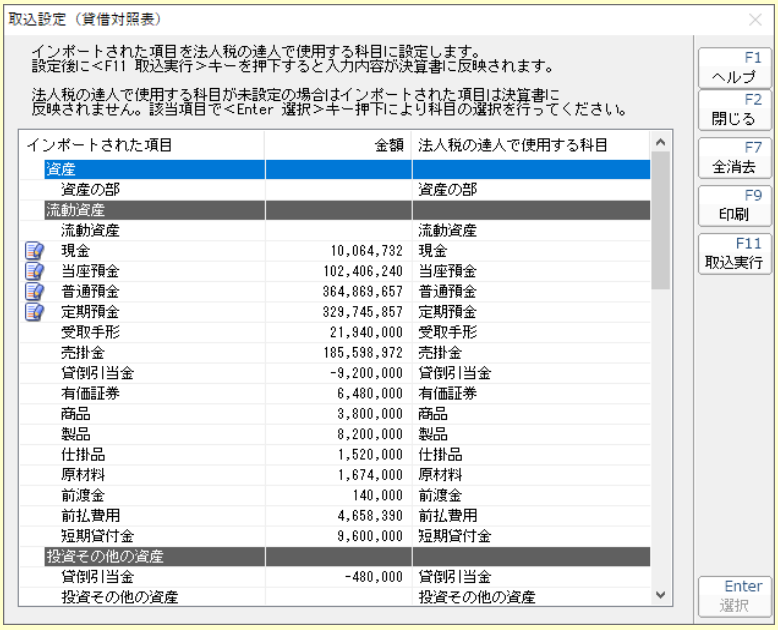
「法人税の達人」に連動するデータは以下のとおりです。次ページ以降の各画面の太枠部分が連動対象項目です。

決算書
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
社員資本等変動計算書
個別注記表

注意

設定について：

「法人税の達人」にデータが取り込まれた直後、可能な限り自動的に設定が行われます。データを取り込んだのち、「法人税の達人」の［取込設定］画面にて設定を確認してください。



個別注記表について：

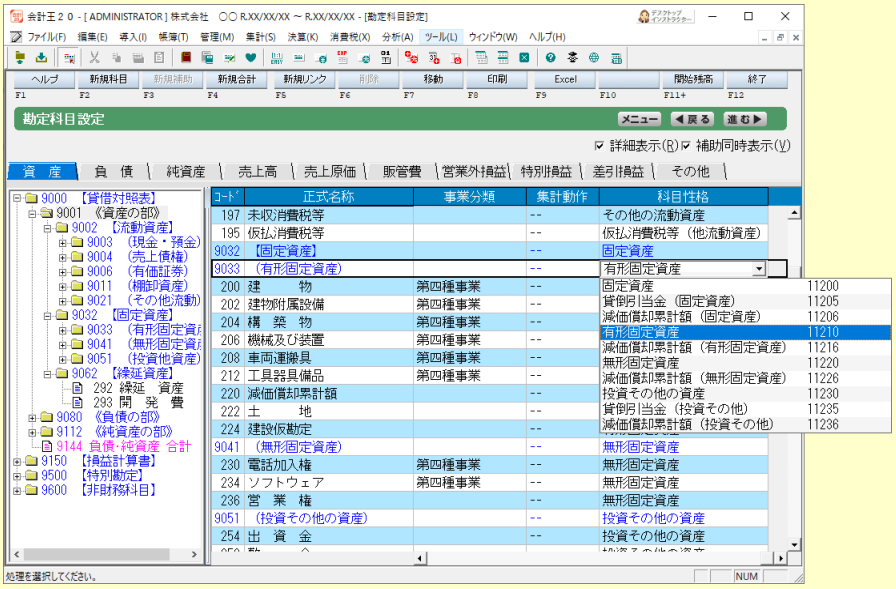
「会計王」のメニュー［決算］－［決算書］－［決算書作成］画面の［印刷する注記事項を選んでください。］画面にて、［注記入力方法］－［注記表を「法人税の達人」へ連動可能な形式で入力する］をクリックしてチェックを付けると連動可能となります。

株主資本等変動計算書について：
「会計王」で入力した変動事由の入力内容は連携しません。
データを取り込んだのち、「法人税の達人」の「株主資本等変動計算書」にて入力して該当する個所に入力してください。

集計条件について：
「会計王」で設定した決算書作成における集計条件は連携しません。

社員資本等変動計算書について：
「会計王」では「社員資本等変動計算書」の作成はできませんが、連動コンポーネントのラジオボタンの選択により「社員資本等変動計算書」としてインポート可能です。

修正の必要のある勘定科目について：
「会計王」にて、以下の科目性格を設定した勘定科目の期首残高や仕訳が入力してある場合、正しい分類に出力することができません。
『【固定資産】』
『貸倒引当金（固定資産）』
『減価償却累計額（固定資産）』
「会計王」の勘定科目設定画面にて、科目性格を［有形固定資産］［無形固定資産］［投資その他の資産］のいずれかに設定してから出力処理を行ってください。



申告書
入力用帳票［六（一）・八（一）］ 別表十四（二） 別表十五

参考

インポート・エクスポート可能な項目の詳細については以下をご確認ください。

［参照］ https://www.tatsuzin.info/products_hj/

「インポート機能で帳票の作成にかかる時間を削減」

貸借対照表

決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
科目
金額
加算減算
資産の部
流動資産
現金及び預金
受取手形及び売掛金（純額）
受取手形及び売掛金
貸倒引当金
受取手形（純額）
受取手形
貸倒引当金
売掛金（純額）
売掛金
貸倒引当金
割賦売掛金
売買目的有価証券及び1年内に満期の到来する有価証券
有価証券
親会社株式
金銭の信託
営業投資有価証券
たな卸資産
商品
製品、副産物及び作業くず
製品
商品及び製品
：ユーザーが独自に追加した科目
金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F4 利益処分
F5 企業情報
F6 科目追加
F7 科目削除
F8 科目変更
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

損益計算書

決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
科目
金額
加算減算
営業活動による収益
売上高
売上高
営業活動による費用・売上原価
営業活動による費用・売上原価の内訳
商品売上原価
商品期首たな卸高
当期商品仕入高
商品期末たな卸高
合計
商品売上原価
不動産売上原価
不動産賃貸原価
金融費用
金融費用
販売費及び一般管理費
販売手数料
荷造費
運搬費
広告宣伝費
見本費
保管費
納入試験費
：ユーザーが独自に追加した科目
金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F4 利益処分
F5 企業情報
F6 科目追加
F7 科目削除
F8 科目変更
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

製造原価報告書

決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
科目
金額
加算減算
仕入原価
期首たな卸高
商品仕入高
仕入値引・戻し高
合計
期末たな卸高
材料費
期首原材料たな卸高
当期原材料仕入高
非課税原材料仕入
薬品仕入高
診療材料仕入高
給食材料仕入高
医療消耗備品仕入高
原材料仕入値引戻し高
原材料割戻し高
その他の原材料仕入高
合計
期末原材料たな卸高
主要材料費
補助材料費
労務費
：ユーザーが独自に追加した科目
金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F4 利益処分
F5 企業情報
F6 科目追加
F7 科目削除
F8 科目変更
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

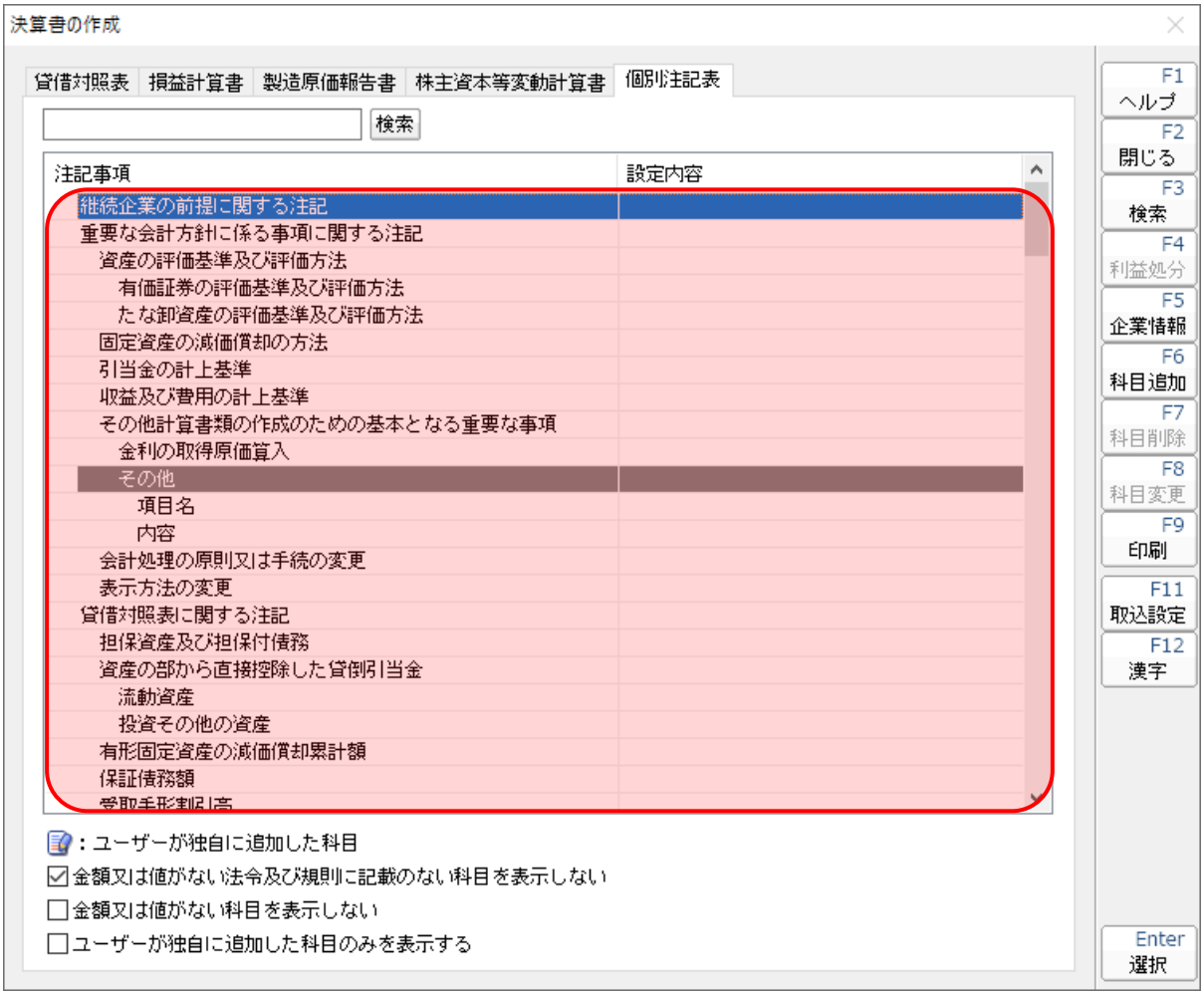
株主資本等変動計算書等

株主資本等変動計算書

社員資本等変動計算書

決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
社員資本等変動計算書
個別注記表
検索
科目
金額
社員資本
資本金
当期首残高
当期変動額
新株の発行
当期変動額合計
当期末残高
資本剰余金
資本準備金
当期首残高
当期変動額
新株の発行
当期変動額合計
当期末残高
その他資本剰余金
当期首残高
当期変動額
剰余金（その他資本剰余金）の配当
当期変動額合計
当期末残高
資本剰余金合計
当期首残高
：ユーザーが独自に追加した科目
金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F4 利益処分
F5 企業情報
F6 科目追加
F7 科目削除
F8 科目変更
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

個別注記表


決算書の作成
貸借対照表
損益計算書
製造原価報告書
株主資本等変動計算書
個別注記表
検索
注記事項
設定内容
継続企業の前提に関する注記
重要な会計方針に係る事項に関する注記
資産の評価基準及び評価方法
有価証券の評価基準及び評価方法
たな卸資産の評価基準及び評価方法
固定資産の減価償却の方法
引当金の計上基準
収益及び費用の計上基準
その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
金利の取得原価算入
その他
項目名
内容
会計処理の原則又は手続の変更
表示方法の変更
貸借対照表に関する注記
担保資産及び担保付債務
資産の部から直接控除した貸倒引当金
流動資産
投資その他の資産
有形固定資産の減価償却累計額
保証債務額
：ユーザーが独自に追加した科目
金額又は値がない法令及び規則に記載のない科目を表示しない
金額又は値がない科目を表示しない
ユーザーが独自に追加した科目のみを表示する
F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F4 利益処分
F5 企業情報
F6 科目追加
F7 科目削除
F8 科目変更
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

入力用帳票[六(一)・八(一)]

所得税額・受取配当等計算シート

事業年度	・・ ・・	法人名	

1．預貯金等の利子

銀行名	1						
支払いを受けた年月日	2	・・	・・	・・	・・	・・	・・
手取額	3	円	円	円	円	円	円
税率	4	%	%	%	%	%	%
所得税額	5	円	円	円	円	円	円
収入金額	6	円	円	円	円	円	円

2．受取配当等

所得税控除計算区分	剰余金の配当、利益の配当及び剰余金の分配	集団投資信託の収益の分配	割引債の償還差益
	7	8	9
計算期間【1年超】	個別法	個別法	個別法
計算期間【1年以内】	個別法	個別法	個別法
別表六(一)控除を受ける所得税額			

受取配当等の明細

保有有価証券情報	法人名又は銘柄	10						
	支払いを受けた年月日	11	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	株式等区分	12						
	所得税額控除区分	13						
	本店の所在地	14						
	計算期間 基準日	15	・・	・・	・・	・・	・・	・・
	計算期間 計算期間の月数	16	月	月	月	月	月	月
	計算期間 配当等の計算期間	17	・・ ・・	・・ ・・	・・ ・・	・・ ・・	・・ ・・	・・ ・・
	保有割合	18						
受取配当等の額	手取額	19	円	円	円	円	円	円
	税率	20	%	%	%	%	%	%
	所得税額	21	円	円	円	円	円	円
	収入金額	22	円	円	円	円	円	円
元本数等	配当等の計算期首における所有元本数等	23						
	配当等の計算期末における所有元本数等	24						
益金算入の対象となる金額の計算	短期所有株式等の計算 配当等の計算期間の期末より1カ月前の所有株数	25						
	配当等の計算期間の期末以前1カ月以内の取得株数	26						
	配当等の計算期間の期末後2カ月以内の取得株数	27						
	配当等の計算期間の期末後2カ月以内の譲渡株数	28						
	短期所有株式数等	29						
	(22)のうち益金算入される金額	30	円	円	円	円	円	円

所得税額控除の個別法による場合の計算

個別法	所有期間の異なる月数ごとの期末における所有元本数等	31						
	所有期間の月数	32	月	月	月	月	月	月
	収入金額	33	円	円	円	円	円	円
	所得税額	34	円	円	円	円	円	円

別表十四（二）

③ 寄附金の損金算入に関する明細書

事業年度	・　・ ・　・	法人名	

別表十四（二）　令二・四・一以後終了事業年度分

公益法人等以外の法人の場合

一般寄附金の損金算入限度額の計算	支出した寄附金の額	指定寄附金等の金額（41の計）	1
		特定公益増進法人等に対する寄附金額（42の計）	2
		その他の寄附金額	3
		計 (1)＋(2)＋(3)	4
		完全支配関係がある法人に対する寄附金額	5
		計 (4)＋(5)	6
	所得金額仮計（別表四「25の①」＋「26の①」）		7
	寄附金支出前所得金額 (6)＋(7)（マイナスの場合は０）		8
	同上の $\frac{2.5又は1.25}{100}$ 相当額		9
	期末の資本金等の額（別表五(一)「36の④」）（マイナスの場合は０）		10
	同上の月数換算額 (10)×$\frac{\quad}{12}$		11
	同上の $\frac{2.5}{1,000}$ 相当額		12
	一般寄附金の損金算入限度額 ((9)＋(12))×$\frac{1}{4}$		13
特定公益増進法人等に対する寄附金の特別損金算入限度額の計算	寄附金支出前所得金額の $\frac{6.25}{100}$ 相当額 (8)×$\frac{6.25}{100}$		14
	期末の資本金等の額の月数換算額の $\frac{3.75}{1,000}$ 相当額 (11)×$\frac{3.75}{1,000}$		15
	特定公益増進法人等に対する寄附金の特別損金算入限度額 ((14)＋(15))×$\frac{1}{2}$		16
特定公益増進法人等に対する寄附金の損金算入額（(12)と((14)又は(16))のうち少ない金額）			17
指定寄附金等の金額 (1)			18
国外関連者に対する寄附金額及び本店等に対する内部寄附金額			19
(4)の寄附金額のうち同上の寄附金以外の寄附金額 (4)－(19)			20
損金不算入額	同上のうち損金の額に算入されない金額 (20)－((9)又は(13))－(17)－(18)		21
	国外関連者に対する寄附金額及び本店等に対する内部寄附金額 (19)		22
	完全支配関係がある法人に対する寄附金額 (5)		23
	計 (21)＋(22)＋(23)		24

公益法人等の場合

損金算入限度額の計算	支出した寄附金の額	長期給付事業への繰入利子額	25
		同上以外のみなし寄附金額	26
		その他の寄附金額	27
		計 (25)＋(26)＋(27)	28
	所得金額仮計（別表四「25の①」）		29
	寄附金支出前所得金額 (28)＋(29)（マイナスの場合は０）		30
	同上の $\frac{20又は50}{100}$ 相当額（$\frac{20}{100}$ 相当額が年200万円に満たない場合（内国法人が公益社団法人又は公益財団法人である場合を除く。）は、年200万円）		31
	公益社団法人又は公益財団法人の公益法人特別限度額（別表十四(二)付表「3」）		32
	長期給付事業を行う共済組合等の損金算入限度額（(25)と融資額の年0.5%相当額のうち少ない金額）		33
	損金算入限度額（(31)、(32)と(33)のうち多い金額）又は((31)と(33)のうち多い金額）		34
指定寄附金等の金額（41の計）			35
国外関連者に対する寄附金額及び完全支配関係がある法人に対する寄附金額			36
(26)の寄附金額のうち同上の寄附金以外の寄附金額 (26)－(36)			37
損金不算入額	同上のうち損金の額に算入されない金額 (37)－(34)－(35)		38
	国外関連者に対する寄附金額及び完全支配関係がある法人に対する寄附金額 (36)		39
	計 (38)＋(39)		40

指定寄附金等に関する明細

寄附した日	寄附先	告示番号	寄附金の使途	寄附金額 41
				円
計				

特定公益増進法人若しくは認定特定非営利活動法人等に対する寄附金又は認定特定公益信託に対する支出金の明細

寄附した日又は支出した日	寄附先又は受託者	所在地	寄附金の使途又は認定特定公益信託の名称	寄附金額又は支出金額 42
				円
計				

その他の寄附金のうち特定公益信託（認定特定公益信託を除く。）に対する支出金の明細

支出した日	受託者	所在地	特定公益信託の名称	支出金額
				円

別表十五

① 交際費等の損金算入に関する明細書

事業年度	・・ ・・	法人名	

別表十五　令二・四・一　以後終了事業年度分

支出交際費等の額（8の計）	1	円	損金算入限度額（(2)又は(3)）	4	円
支出接待飲食費損金算入基準額（9の計）×50/100	2				
中小法人等の定額控除限度額［(1)の金額又は800万円×12/12相当額のうち少ない金額］	3		損金不算入額（(1)－(4)）	5	

支出交際費等の額の明細

科目	支出額	交際費等の額から控除される費用の額	差引交際費等の額	(8)のうち接待飲食費の額
	6	7	8	9
	円	円	円	円
計				

7.アンインストール方法

「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。

注意

アンインストール作業中に［ユーザーアカウント制御］画面が表示されることがあります。その場合は［はい］ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー［Windowsシステムツール］－［コントロールパネル］をクリックします。

［コントロールパネル］画面が表示されます。

※ Windows 8.1の場合は、［アプリ］画面に表示されている［法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ］を右クリックー［アンインストール］をクリックし、手順3に進みます。

2. ［プログラムのアンインストール］をクリックします。

［プログラムのアンインストールまたは変更］画面が表示されます。

※ ［コントロールパネル］画面をアイコン表示にしている場合は、［プログラムと機能］をクリックします。

3. ［法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ］をクリックして選択し、［アンインストールと変更］をクリックします。

［プログラムの保守］画面が表示されます。

4. ［削除］を選択した状態で［次へ］ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

5. ［OK］ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

6. 完了画面が表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

・　「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のソフトウエア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権はソリマチ株式会社に帰属するものとします。
・　「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
・　「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及びソリマチ株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
・　「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
・　「法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王２０シリーズ」のソフトウエア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

法人税の達人（平成21年度以降用）from会計王20シリーズ
運用ガイド

2020年10月17日改訂版